



南アルプス市  
社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

2013  
2.1発行

vol.

19  
冬期号

# 社協だより



特集

## 平成25年度から社会福祉協議会が変わります

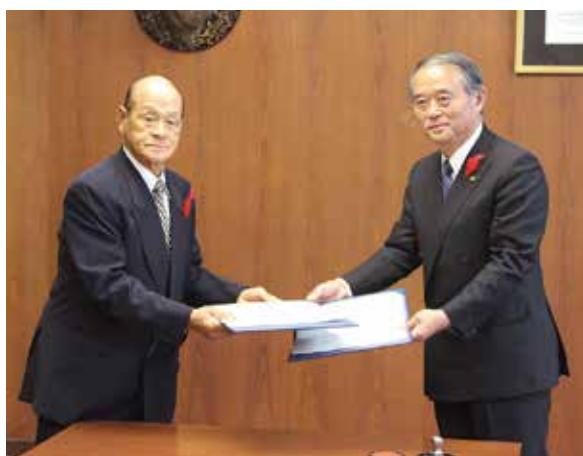
地域交流拠点・デイサービス

「しゃきょんの家 下町」

地域の皆様と共に 元気に活動中です

豊地区では、豊小学校・市・社協の連携の中で、震度7の地震を想定した「避難所開設・運営訓練」を行いました。(12/9)

# 災害ボランティアセンターに関する協定を締結しました!



11月6日(火)、市役所において、「災害時における南アルプス市と南アルプス市社会福祉協議会の相互支援に関する協定」の調印式を行いました。

この協定は、地震や大雨・台風などの大規模災害が発生したときに、市と社会福祉協議会が速やかに協力できるよう災害ボランティアセンターの設置や運営について必要な事項を定めたものです。

今後は社会福祉協議会として、平常時から、市と相互に協議・連携し、地域や他機関等との協力体制を築きながら、災害・防災をキーワードに「誰もが安心したまちづくり」を進めていきます。

## 地域の声で実現した災害に強いまちづくり

### 豊地区避難所設置・運営訓練

一昨年3月11日に発生した東日本大震災では、津波による被害の甚大さや、避難所で生活する大変さが多くの映像により伝えられてきました。

そのような状況を知る中、豊地区的住民から、いざ地元で災害が起きた時「避難所を立ち上げることが出来るのか不安だ。」「誰が指揮をとるのか分からない。」「高齢者や乳幼児はどこへ行けばいいのか。」などの多くの不安な声があがりました。危機感をもった区長会長を中心とした自主防災組織は、住民を中心に、学校、行政、社協と何回も会議を重ね、住民主体で豊地区避難所設置・運営訓練を行いました。



避難受付

豊地区  
避難所訓練  
の様子



給水車からの配給



飲料水の  
配布



福祉避難所  
の様子

豊地区では今後も、訓練を通じて見えた課題や問題点を一つずつ検討し、地域の絆を深めることで、いざという時のために役立つ訓練を行っていく予定です。

来年度(平成25年4月1日)から

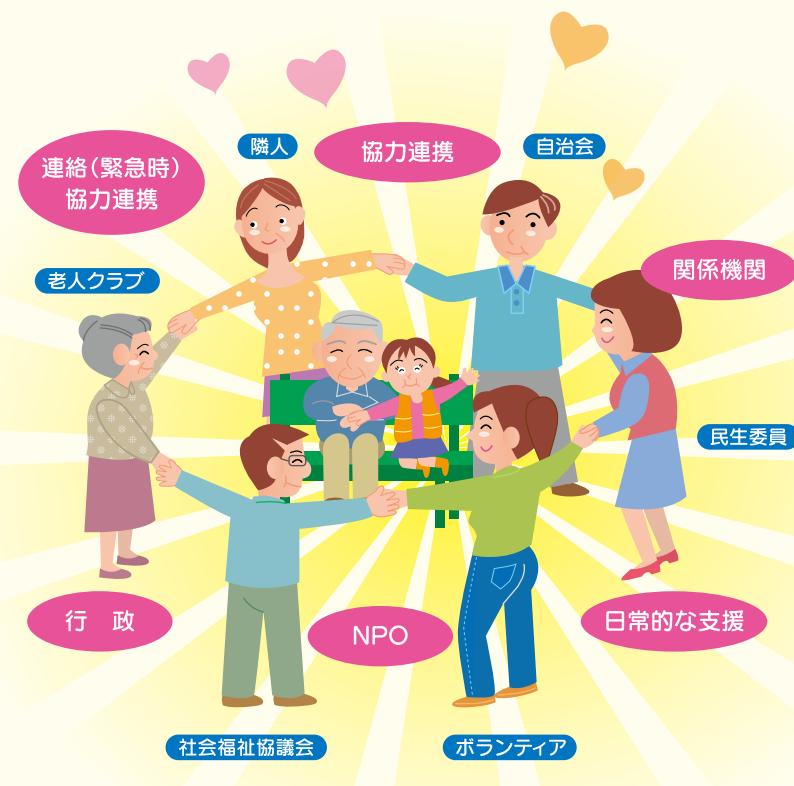


# 南アルプス市 社協が変わります。



## 一次相談業務の体制整備

誰もが安心して暮らしていくまちづくりのために、南アルプス市社協では本人、家族、近隣住民等からの相談に対し、地域のネットワークを活用して課題の早期解決につなぐことができる支援体制を整備します。  
「どこに相談してよいかわからない」そんな方の声にも適切に対応します。



## 権利擁護の体制整備 (南アルプス成年後見センターの開設)

高齢や障害などにより、自分で判断をすることができない方の財産や権利を守り、地域で安心して暮らしていくよう体制を整備します。  
併せて、福祉サービス利用援助体制も整備します。



○○さんの望む  
生活を実現する  
ためにサポート  
いたします。

安心して  
暮らせます。

# おかげさまで元気に活動中です

家庭的で柔軟なサービスを提供するデイサービスと、地域に大きく開かれた糸口を見つけていきます。これからも応援お願いします。

## 地域交流拠点



### 心の病を抱えた女性

しゃきょんの家で、様々な世代の方たちとお話しすることで、少しづつ、社会に出て行く勇気を取り戻しています。  
もっと自信がついたら、就活もしたいと思っています。



### 一人暮らしの男性

子ども達やお年寄りと交流できるので、心が癒されて温かい気持ちになります。  
寂しく家にこもっていた自分が、生きがいを見つけて、前向きになりました。



### がんの悩み相談 のぞみの会

アットホームな雰囲気の中で、がん体験者によるサポート活動をしています。相談者が明るい表情で帰っていかれるので、こちらも元気ができます。



多種多様なイベントを開催し、たくさんの方々に参加して頂いています。その中で、地域の困りごとの発見やこれまで一人で抱えていた問題の相談が多数ありました。

関係機関と連携を取りながら、問題の解決をめざしていきます。



▲ 子供たちへ折紙を教える中で自分の役割がみつかりました。

◀ 話を聞いてもらうと「自分だけはないんだ」と、元気ができます。

### デイサービス

営業日時 月～金8:30～17:15  
祝日営業(除12/31～1/3)  
延長・宿泊相談に応じます

### 地域交流拠点

利用可能 月～金9:00～17:00  
祝日可 (除12/31～1/3)

### 2月の主なイベント紹介

- ★ 8日(金)13:30～ 健康教室「栄養の話とホットプレートを使った簡単料理の講座」
- ★ 11日(月)13:30～ チョコレートのおやつ作り(参加費100円)
- ★ 14日(木)13:30～ 懐かし映画館
- ★ 15日(金)13:30～ 「ゆる体操」
- ★ 22日(金)13:30～ 掛句教室
- ★ 25日(月)13:00～16:00 がんの悩み相談(要電話予約)
- ★ 28日(木)13:30～ カラオケ大会



# しゃきよんの家 下町

平成24年5月1日に開所した「しゃきよんの家下町」。  
地域交流拠点は、皆様の困りごとを受け止め、解決の

## 小規模デイサービス



### デイサービス利用者の 声

今まで「デイサービス」というと、急に自分が老けてしまったようでいやだったのですが、しゃきよんの家では、地域の人たちと勉強できたり、小学生とゲームをしたり、毎回有意義なことがあって、かえって自分が若くなった気がしています。

デイサービスに行く日を忘れてしまったり、出かける準備が遅かったりする日もあるのですが、職員さんに電話をもらったり何度も家に迎えに来て頂いたりして、安心してデイサービスを利用することができきます。

一人で暮らしているので、食事や着替えがおっくうになってしまいますが、しゃきよんの家では洗濯もして下さるので、いつも清潔な服に着替えることができます。出来たてのおいしい食事も楽しめます。



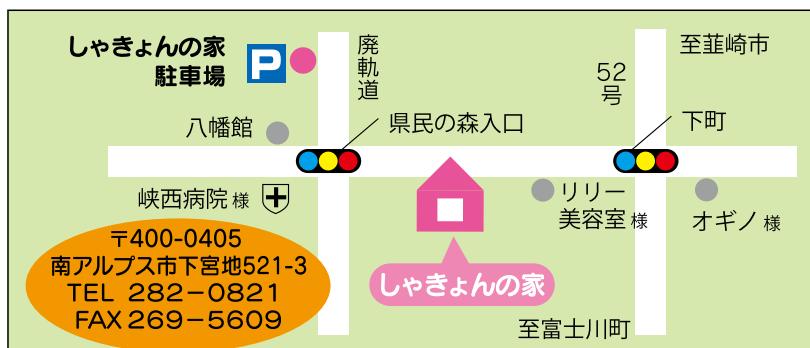
お一人お一人の生活をじっくりと見つめ、その人に何が必要なのかを検討し、いつまでもこのまちで自分らしく暮らせるよう、柔軟できめ細かなサービスをしていきます。



◀ 子供たちや若い人たちとの交流も楽しいです。



◀ 我が家に居るようなホッとした居場所です。



生活ボランティア  
活動開始!!

## ～地域は地域で見守り、そして援け合いたい～

たす

団塊の世代の方々が、今まで培われた経験・知識・技術をボランティア活動に活かし、地域や個人の問題を解決する糸口になればという想い、から平成22年12月に『男性ボランティア「えがおの会』」が発足しました。今までに剪定や草刈り・障子貼り・網戸直し、時には雨よけの設置やペンキ塗りなど、男性が得意とする分野の様々な活動を行い、地域との絆を結んできました。

さらに活動を通じ、多く寄せられた困りごとの要望の中には女性ならではの視点、得意事を活かした活動の依頼も多く寄せられるようになり、平成24年12月『女性ボランティア よろづや「笑輪の会」』が発足しました。

今後は、「えがおの会」「笑輪の会」とも名前のように、ボランティア活動を通じて誰もが安心して暮らせるよう、笑顔でつなぐ地域の絆を広げていきたいと思います。



女性ボランティア よろづや「笑輪の会」の活動の様子

## おめでとうございます! 平成24年度厚生労働大臣表彰

### デイサービスボランティアの会

平成7年に「デイサービスセンターわかくさ」が開設とともに活動を始め、利用者の話相手、見守り、レクレーションなど、利用者が楽しく安全に過ごせるよう17年にわたり活動を続けてきました。そして、地域の高齢者福祉に貢献したことが認められ今回の受賞となりました。今回の受賞を機に、今後もますます充実した活動を続けていかれることを期待しています。



## 第9回南アルプス市社会福祉大会を開催

平成24年11月4日(日)櫛形生涯学習センターあやめホールにおいて、第9回南アルプス市社会福祉大会を開催いたしました。

第一部式典では、今まで社会福祉の発展に功績のあった個人・団体表彰、平成24年度福祉標語・ポスター入賞者表彰および金婚祝い記念品贈呈を行いました。第二部講演では、歌手AIさんの母親で作家のバーバラ植村さんを講師にお招きし、自身の体験談を交えながら『自分に幸せのメッセージを』と題して力強い講演をしていただき、会場の皆さんのが「幸せ」を考え、感じる良い機会になりました。

#### ●民間社会福祉施設・団体役職員功労 (順不同・敬称略)

中込 あけみ 三上 順子 山口 るみ 田野口 住江  
堀内 みよ子 中込 真澄 長沼 幹雄

#### ●社会福祉協議会役員功労

小田切 穎子 長谷川 利行 森本 章雄 村松 文男

#### ●社会福祉活動功労

手話サークル日々草 塩沢 智子

櫛形環境とりサイクルの会

#### ●金品寄付・労力提供

松田 和 小野 美津子 ミュージカル「瓶ヶ森の河童」公演実行委員会  
伊東 なをみ 河西 もと子

#### ●平成24年度小中学校福祉標語・ポスター入賞作品

・標語の部 ◎特選 横山 慎弥

「だいじょうぶ?」ひと声かける 思いやり

・ポスターの部 ◎特選 野田 穂乃花



ポスターの部▶  
特選作品



# みなさまからいただいた社協会費と共同募金は さまざまな福祉事業に使われています

今年度も多く市民のみなさまのご協力により、社協会費ならびに  
共同募金をいただき、誠にありがとうございます。

南アルプス市社会福祉協議会では基本理念である「わたしがつくる  
みんなでつくる 住民自立のまち」を進めていくための、社会福祉事  
業の財源として活用させていただきます。



社協会費・共同募金へのご協力ありがとうございました。

平成24年度 赤い羽根共同募金中間報告

募金種別	金額(円)	説明
家庭募金	9,692,917円	区長さん・組長さんのご協力で、市内の各世帯へお願いしたものです。
街頭募金	155,545円	ボランティアさんのご協力を得て、店頭や社協のイベント等で行った募金です。
大口募金	2,017,311円	民生委員さんにご協力いただき、市内の企業・団体からいただいた募金です。
職場募金	716,222円	事業所・職場等で行われる自発的な募金です。
学校募金	89,816円	市内の小・中学校の児童会、生徒会による自発的な募金です。
合計	12,671,811円	

(平成24年12月21日現在)

平成24年度 社協会費

地区	金額(円)
八田	1,751,000円
白根	4,701,800円
芦安	137,000円
若草	2,518,000円
櫛形	4,479,900円
甲西	3,060,500円
その他(窓口で直接おさめた方)	3,000円
合計	16,651,200円

(平成24年11月27日現在)

サロン活動支援事業



ボランティア団体育成事業



災害時におけるボランティア育成事業



その他にも多くの事業が行われています。

- 福祉標語ポスター募集事業
  - ボランティアじょうほう発行
  - 社協だより発行
  - 社会福祉大会開催事業
  - 小地域ネットワーク事業
  - 他
- 

みなさまからいただいた会費および共同募金により様々な事業を展開する  
ことができています。これからも変わらぬご支援をお願いいたします。



## 慈恵寮日記

## ～クラブ活動篇～

慈恵寮のクラブ活動について、健康体操、書道、華道、大正琴と4つを紹介してきましたが、今回は8月から始まった舞踏＆レクリエーションクラブを紹介します。

このクラブは、レクリエーションインストラクターの金丸ミツ子さんを講師に迎え、月に1回第3火曜日の午前10時から約1時間開催しています。金丸先生の明るい声掛けに、入所している皆さんもいつもより元気に大きな声で歌ったり、身体を動かしたりと活動的に行っています。座ったままで出来る体操などが取り入れられており、安全に身体を動かす事ができるため、車椅子を使用している方も一緒に参加し楽しんでいます。月に一回のこのクラブ活動を心待ちにし、開催中は大きな笑い声が聞こえるなど、笑顔の絶えないとても楽しい時間を過ごしています。

## 善意によるご寄付 ありがとうございました

ご寄付いただいた金品は貴重な財源として福祉事業推進に役立させていただきます。

(順不同)

若草生涯学習センター指定管理者シャンブレイ様	50,000円
南湖報徳社様	100,000円
河西もと子様	1,000,000円
百々八区二桁会様	10,000円
嶋田政彦様	100,000円
沢登すずらん学級 代表保坂美智子様	11,800円
南アルプス市グラウンドゴルフ協会様	4,700円
きさらぎ会様	10,000円
安達正様	50,000円
トヨタ自動車東日本労働組合様	50,000円
石川敏彦様	200,000円
妙善寺 若林義衛様	30,000円
豊花水木会様	20,000円
明るい社会づくり協議会櫛形支部様	50,000円
櫛形環境とりサイクルの会様	50,000円ほか
川崎敏市様	ゆず5箱
浅原自主防災会様	防災パネル

(平成24年6月1日～12月31日までのご寄付)

トヨタ自動車東日本労働組合▶  
の繁田執行委員(右)



## 社協だよりについて ご意見ご感想をお寄せください

〒400-0337 南アルプス市寺部659  
南アルプス市社会福祉協議会「社協だより 意見・感想係」  
e-mailでも受け付けます。  
info@minami-alpsshakyo.or.jp



この広報誌には赤い羽根共同募金の配分金と社会福祉協議会の会費が充てられています。

## 【発行】

社会福祉法人 南アルプス市社会福祉協議会  
〒400-0337 山梨県南アルプス市寺部659  
TEL055-283-8711(代) FAX055-283-4167  
URL <http://www.minami-alpsshakyo.or.jp/>



社協だより vol.19

